

「World's Best Hospitals 2025」で特別賞を受賞



国際ニュース週刊誌「Newsweek」が毎年発表している世界のベスト病院ランキング「World's Best Hospitals 2025」で橘病院が**特別賞を受賞**しました。(宮崎県内では唯一の受賞となります。)

World's Best Hospitalsとは？

「World's Best Hospitals」とは、世界各国の病院を様々な評価基準に基づいてランキング化したリストのことです。

同紙では、患者様からの評価、医療専門家からの推薦数、病院の品質等を総合的に点数化し、総合病院のランキングとして毎年発表されています。

今年の上位TOP5の病院には、東京大学医学部附属病院、九州大学医学部附属病院、名古屋大学医学部附属病院などがランクインしており、このような有名大学病院が多く選出される中で、当院は総合病院ではないが、専門病院の中で指標が高かったということで、整形外科専門病院として特別枠での受賞を頂くこととなりました。これからもこの賞に恥じぬよう、スタッフ一同より良い医療の提供に励んでまいります。

	病 院 名	専門分野	都 市
特別賞	公益財団法人がん研究会病院	腫 瘍	東京都
特別賞	国立がん研究センター中央病院	腫 瘍	東京都
特別賞	国立がん研究センター東病院	腫 瘍	千葉県
特別賞	橘病院整形外科	整形外科	宮崎県
特別賞	独立行政法人東京都健康長寿医療センター	高 齢 者	東京都

評価基準

このランキングは下記の項目をもとに評価されております。

医療関係者からの推薦…(10万弱の医療プロフェッショナルを対象に実施した調査)

患者満足度……………(保険会社が患者の入院後に実施している調査)

病院品質測定……………(DPCなどのデータによる病院の品質測定評価)

ドクタートーク

整形外科 石田 翔太郎



こんにちは。2024年4月より勤務しております石田翔太郎と申します。
京都府出身でサーフィンのために10年前に移住してきました。
海で遊ぶために宮崎県に来ましたが、膝とスポーツ医学に魅了され、
整形外科医になりました。2年前に神奈川県にある寒川病院－整形外科
／スポーツ・関節鏡部門－にて修行の日々を過ごし、最先端の医療を
引っ提げて、橘病院に入職しました。
担当する患者様皆様に満足してもらえるようにこれからも院長・副院
長のもと都城から盛り上げていこうと思っていますのでよろしくお願い
します。

『膝骨切りラーニングセンター』に認定されました

2024年11月、当院は『膝骨切りラーニングセンター』に認定されました。

センター長には石田医師が就任いたしました。

本センターは、九州で2施設目の認定施設となり、全国各地から多くの先生方が骨切り術の研修にお越しくださっています。今後も、より高度な知識と技術の共有を通じて、膝骨切り手術の発展に貢献してまいります。



膝周囲骨切り術とは

膝の治療のための手術です。

変形した脛骨を一部切り、骨の角度を調整して、膝関節への負担を減少させます。

これにより、歩行時や日常生活での痛みや不快感が改善されることが期待されます。

膝痛の主な原因である「変形性膝関節症」は、症状に応じ治療の選択肢が異なります。これまで外科的治療の多くは人工関節置換術が行われてきましたが、橘病院では膝周囲骨切り術(AKO ; Around the Knee Osteotomy)も選択肢として提供いたします。侵襲が少なく、また関節が温存または再生されるこの方法は手術後の日常生活に対する制限が比較的少なく、完治すればその後のスポーツや正座が可能になるなど患者さんのQOL向上に大きく寄与します。



柏木院長人工関節手術症例数5000件達成

橘病院 院長の柏木です。

このたび、私が執刀してきた人工関節手術が通算5000件に到達いたしました。橘病院に赴任し、人工関節手術を始めてから約25年、63歳となった今、ようやくこの大きな節目を迎えることができました。

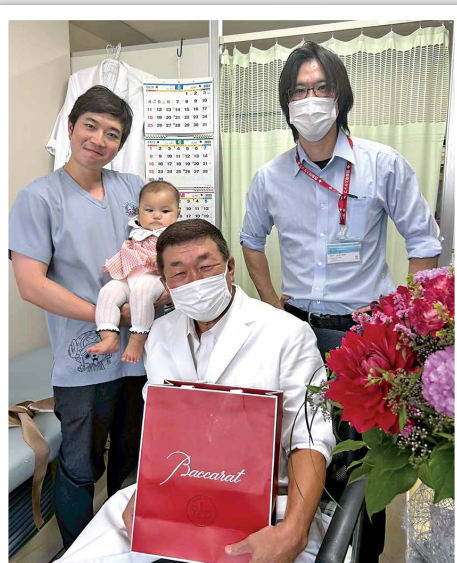
振り返れば、患者さま一人ひとりとの出会い、そして手術後の患者さまの笑顔に支えられてきた道のりでした。橘病院を信じ、私たちの医療に託してくださったすべての患者さま、そして日々共に歩んできた橘病院のスタッフに、心より感謝申し上げます。

今年は、私にとって特別な一年となりました。個人としては、

3人の子もたちが無事に結婚し、ついに初孫も誕生。新たな家族の絆と命のつながりを感じることができ、感慨もひとしおです。

そして病院としても、世界的に権威ある「World's Best Hospitals(ワールド・ベスト・ホスピタル)」に選出されるという、これ以上ない名誉をいただきました。地域に根ざした医療を愚直に積み重ねてきた私たちの取り組みが、国境を越えて認められた証と受け止めています。

これからも、患者さまに寄り添う医療を何より大切にし、次世代の医療人材の育成にも力を注いでまいります。今後とも、橘病院をよろしくお願い申し上げます。





薬用植物の ご紹介



はじめまして

薬剤師の森下です。僕は崇城大学に通っていました。薬用植物の教授が講演をひらけばいつも大盛況で、漫談のような面白い話に惹かれ、在学中、薬用植物について少し勉強させていただきました。僕たちも山や民家に行ってお探したりしていました。先生のお話を自分だけでとどめておくのはもったいないと思い、ご紹介させていただこうと思います。



リンゴは整腸・利尿作用が強い

「リンゴが赤くなると医者(イ)は青くなる」のことわざがあるように昔から健康効果の高い果物として利用されてきました。病気で食欲がなくなるとおろしリンゴの果汁を飲ませる風習があります。リンゴ果汁のクエン酸やリンゴ酸によるさわやかな酸味は唾液の分泌を高めて食欲を増進させます。リンゴはカリウムを多く含んでおり、食べることで体からナトリウムを水とともに排泄できるので高血圧の予防効果があります。

果肉には食物繊維のペクチンが多く含まれているので整腸作用があり、下痢にも便秘にも有効です。少量でも満腹感が得られ、肥満や糖尿病の人にも適した果実です。

ペクチンを有効に取るには、よく洗って皮ごと食べる方が効果的です。薄切りにしてサラダに加えたり焼きリンゴやアップルパイ、ジャムにしたりして利用しましょう。

果実は酸化酵素を含んでいるため空気に触れると茶褐色に変色しますが、薄い塩水をくぐらせると酵素の働きが妨げられ、変色を防げます。近年はリンゴを切っておいても昔のように茶褐色になりにくいものがあります。果実に銅が少なくなったからだといわれています。

リンゴはブドウに次いで発酵しやすい素材で、発酵すればリンゴ酒(ワイン)になります。このワインに水を入れてアルコール度を下げて(5、6度が理想)、酢酸菌(種酢)を入れて放置すると簡単にピネガーになります(約1か月放置)。

水を混ぜるのに抵抗がある人はアルコール度の低い、発酵の早い時期に酢作りの段階に入ると、水で薄める必要がありません。こうしてできたリンゴ酢を利用すると代謝を盛んにするだけではなく、匂いや味が良くなり食欲もそそります。



注意

腎臓が悪い方、医師に食事制限をされている方は食べすぎにご注意ください。

また次回も身近な薬用植物についてご紹介しようかと思います。お楽しみに。



薬剤科
森下 翼

2020年に崇城大学薬学部を卒業後、総合メディカル株式会社(そうごう薬局)へ入社。翌2021年には、インスリン自己注射の手技定着を目的とした取り組みについて社内学会で発表しました。

2022年より薬局長として勤務を開始し、産休や欠員補充に伴い社内で複数回の転勤を経験。その中で、延べ20の診療科に携わり、幅広い知識と実務経験を積み重ねてきました。

2024年9月には、高校時代の友人(柏木涼吾事務次長)からのご縁をきっかけに、医療法人社団橘会 橘病院に入職。現在は薬剤師として6年目を迎え、患者様に寄り添った丁寧な服薬指導と、チーム医療の一員としての役割を大切にしながら日々の業務に取り組んでいます。



ドクタートーク

麻酔科 大久保 重明



令和7年4月よりご縁をいただき、橘病院麻酔科に勤務させていただいております大久保重明と申します。平成11年に福岡大学医学部卒業後、宮崎大学医学部附属病院に25年程所属しその間、宮崎大学附属病院麻酔科、集中治療部、天草中央総合病院などで経験を積み、最後は宮崎市郡医師会病院に18年間勤務しておりました。

当院で手術を受ける患者様が安心して手術を受けられるように、また執刀医の先生方が心置きなく手術に集中できるように精進してまいります。

ところで、私の趣味はアウトドアです。子供は4人いますが、もうそれぞれが自分のやりたい事を見つけ夢中になっており、最近はキャンプへ行くのもしぶしぶついてくる感じです。喜んでついてきてくれるのは、ラブラドル犬だけです。アウトドアは私の最高のリフレッシュ！仕事を頑張りつつ、趣味も楽しみながら、これから始まる新たな人生を心豊かに過ごしていきたいと思っています。皆様どうぞよろしくお願い致します。



麻酔科 米満 亨

2025年4月から常勤麻酔科医として橘病院に勤務している米満亨と申します。簡単に自己紹介をさせていただくと、生まれも育ちも鹿児島県で、大学卒業まで鹿児島で過ごしました。ただ唯一、鹿児島県を出たのが、小学4年から中学1年の夏まで過ごした都城市であり、祝吉小学校を卒業しました。その時からの縁なのか、医師になってからも11年間鹿児島県で過ごしましたが、その後、都城へ異動となってからは、都城での生活が気に入って、それからもう11年暮らしています。都城を終の棲家と決心し、家を建てた矢先、縁があって橘病院への就職も決まり、とても嬉しい限りです。あとは第二の故郷都城そして橘病院へ貢献するだけなので、精一杯頑張ります。

また専門は手術時の麻酔業務ですが、サブスペシャリティとしてペインクリニックと漢方の専門医も持っています。月1回外来もしていますので、長引く痛みにお困りの方、または漢方薬に興味のある方は是非ご相談ください。

今後とも末永くお願いいたします。



ペイン外来（痛みの外来診療）

このたび当院では、令和7年4月より麻酔科医が常勤となり、麻酔科医(米満亨医師)による手術麻酔に加え、「ペイン外来(痛みの外来診療)」を新たに開始いたしました。

当院におけるペイン外来(痛みの外来診療)について

慢性的な痛みや急性の痛みに対応する外来を設け、神経ブロックなどによる治療で、痛みの緩和・改善を目指します。

また、当院の米満医師は漢方の専門医資格も有しており、西洋医学的アプローチに加え、漢方による体質改善や痛みのコントロールについてもご相談いただけます。

診療日

●第1 金曜日 午前

※手術等により診療を行わない日もございます。受診希望の方はお問い合わせください。

外来診療予定表

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
午前診療	柏木Dr	柏木Dr	小島Dr	柏木Dr	小島Dr	小島Dr
	吉田Dr	吉田Dr	吉田Dr	【小島Dr】 (骨粗鬆症外来)	吉田Dr	吉田Dr
	【石田Dr】	悠吾Dr	石田Dr	吉田Dr	石田Dr	石田Dr
	【悠吾Dr】			【石田Dr】	※第1金曜 米満Dr	悠吾Dr
				【悠吾Dr】		宮医大Dr
	手術	手術	手術	手術	手術	
午後診療	吉田Dr	吉田Dr	吉田Dr	/	吉田Dr	宮医大Dr
	【石田Dr】 【悠吾Dr】	【石田Dr】 【悠吾Dr】	【石田Dr】 【悠吾Dr】		【石田Dr】 【悠吾Dr】	/
	手術	手術	手術		手術	

※緊急で手術が入る場合は、診察担当医が変更になりますのでご了承ください。

～最新の診療担当はホームページにて随時更新しております。～

土曜日 外来担当医	柏木Dr	土曜日は、全て病棟診察
	小島Dr	第1・第3土曜日(第2・第4・第5土曜日は、病棟診察)
	吉田Dr	第2・第4土曜日(第1・第3・第5土曜日は、病棟診察)
	石田Dr	第2・第4・第5土曜日(第1・第3土曜日は、病棟診察)
	悠吾Dr	第1・第3・第5土曜日(第2・第4土曜日は、病棟診察)

当院へのアクセス



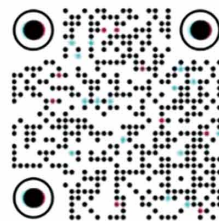
ホームページ >



Instagram >



FACEBOOK >



TikTok

●皆さんから何か疑問に思われることやご質問があれば、当院の医師、看護師、理学療法士、栄養士、薬剤師、放射線技師、事務員がお答えいたしますので文書や口頭、メールでかまいません。お寄せください。

(メールアドレス info@tachibana-hospital.jp)

発行元：医療法人橘会橘病院 編集：橘病院広報委員会 ホームページ：<http://www.tachibana-hospital.jp>